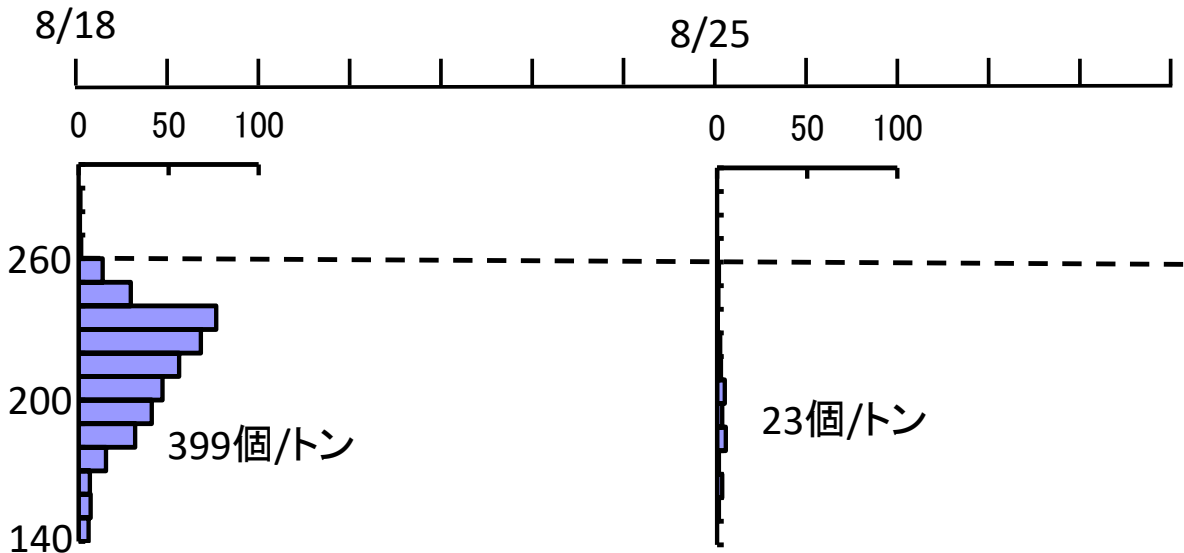


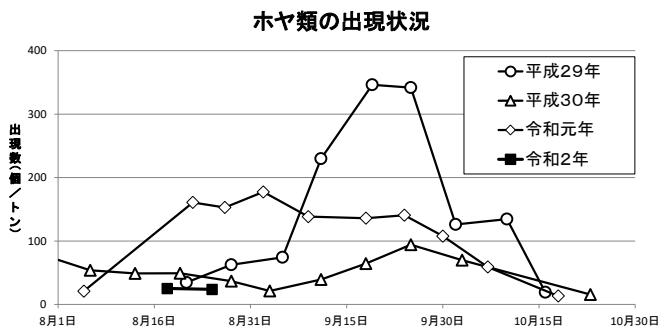
◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

サロマ湖4地点で付着生物のラーバ調査を行いました。

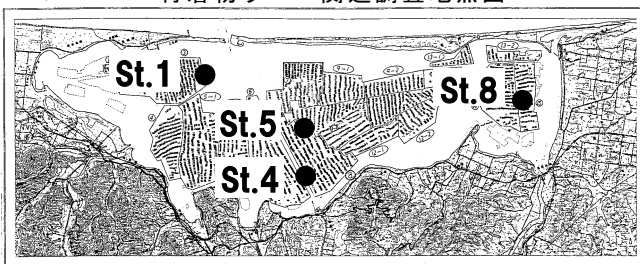
その結果、イガイ（シュリガイ）ラーバは4地点平均で23.3個/トン出現し、前回（398.6個/トン）よりも減少していました。付着サイズのラーバは0.4個/トン出現していました。



ホヤ類（エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ）のラーバは平均で23.7個/トン出現しており、前回（25.1個/トン）と同様の出現状況でした。



付着物ラーバ関連調査地点図



付着物ラーバの出現状況

	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
150 ~ 160	2.8	0.0	1.4	0.0	1.1
160 ~ 170	9.9	0.0	1.4	0.0	2.8
170 ~ 180	4.2	0.0	0.0	0.0	1.1
180 ~ 190	18.4	0.0	1.4	0.0	5.0
190 ~ 200	8.5	0.0	2.8	0.0	2.8
200 ~ 210	15.6	0.0	1.4	0.0	4.2
210 ~ 220	8.5	0.0	0.0	0.0	2.1
220 ~ 230	5.7	0.0	0.0	1.4	1.8
230 ~ 240	1.4	0.0	0.0	0.0	0.4
240 ~ 250	2.8	0.0	0.0	0.0	0.7
250 ~ 260	4.2	0.0	0.0	0.0	1.1
260 ~ 270	1.4	0.0	0.0	0.0	0.4
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	83.5	0.0	8.5	1.4	23.3
200 μm以上	39.6 47.5%	0.0 0.0%	1.4 16.7%	1.4 100.0%	10.6 45.5%
260 μm以上	1.4 1.7%	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.4 1.5%
ホヤ類	8.5	19.8	62.3	4.2	23.7